

京都文教大学 地域連携学生プロジェクト2024 成果報告会 (公開プレゼンテーション)

日時：2025. 3. 5 (水) 16:00～18:00

会場：京都文教学園宇治キャンパス 弘誓館G104教室

※参加無料／申込不要

【成果報告会の様子は、後日YouTubeで公開します】

※京都文教大学HP (<https://www.kbu.ac.jp/kbu/>)、トップより

「地域連携＆イベント」の掲載ページにYouTubeのリンクを貼ります。



【地域連携学生プロジェクト2024 成果報告会】

京都文教大学では、地域に根ざし、地域に学び、地域の課題解決を目指す学生たちの自主的な取組を募集し支援しています。今年度採択された5団体が活動の成果と課題を報告します。

成果報告会は、一般の聴講者も大歓迎ですので、みなさま、ぜひご参加いただき、学生たちの発表に耳を傾けてみてください。

<発表順>

16:00～16:05 開会、ゲストコメンテーター・審査員紹介、取組紹介

16:05～16:25 発表①「宇治☆茶レンジャー」

16:25～16:45 発表②「KminK」

16:45～17:05 発表③「商店街活性化隊しあわせ工房CanVas」

17:05～17:25 発表④「lemon tree」

17:25～17:45 発表⑤「KASANEO」

17:45～17:50 総評・閉会



【問合せ】京都文教大学・京都文教短期大学 社会連携部 フィールドリサーチオフィス

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

TEL：0774-25-2630／FAX：0774-25-2822／e-mail：fro@po.kbu.ac.jp

京都文教大学 地域連携学生プロジェクト2024 申請団体

宇治☆茶レンジャー (2010年度～)

アドバイザー教員：森 正美(総合社会学部 教授)

宇治☆茶レンジャー：Instagram →



幅広い世代の方に宇治茶のおいしさや魅力、宇治茶を通じたコミュニケーションの大切さを伝えるプロジェクトです。今年度で14回目を迎える「宇治茶スタンプラリー」は、中宇治地域にあるお茶屋さんや宇治茶に関連する施設を巡り、学生考案のクイズを楽しみながら、宇治茶の知識を深めるイベントです。地域で開かれるイベントにも多数参加し、急須で美味しくお茶を淹れるコツを伝えるワークショップや、子どもを対象に茶香服(ちゃかぶき)の体験会などを実施しています。今年は、京都府南部地域だけでなく、円山公園や西京区役所でのイベントにも参加し、活動の幅を広げています。

久御山町役場と連携し、自治会の活性化をはじめとした久御山町の地域づくりに取り組むプロジェクトです。昨年度に引き続き、町内のイベントや町主催のワークショップの参加、京都府立久御山高校と連携した「くみやまスマイルフェスティバル」の開催など進めてきました。今年度は新たに、子どもの居場所事業に取り組むNPO法人 ひと・まち・ジャンクションが運営する「のこのこ村」を定期的に訪れ、子どもたちとの繋がりも広げてきました。また、久御山町に関するクイズづくりに取り組み、町外のイベントで実施することで久御山町の知名度を上げることにも貢献しています。

KminK (2022年度～)

アドバイザー教員：黒宮 一太(総合社会学部 准教授)



← KminK : Instagram



商店街活性化隊しあわせ工房 CanVas (2015年度～)

アドバイザー教員：片山 明久(総合社会学部 教授)

商店街活性化隊しあわせ工房CanVas：Instagram →



宇治橋通商店街振興組合の公認を受け、商店街の更なる賑わい創出を目的に活動するプロジェクトです。宇治橋通り商店街が掲げる「しあわせ創造笑店街」の実現に向け、CanVasは「地域住民が誇りに感じる商店街」を目指し活動します。今年度は、これまで試作を重ねてきた源氏物語をテーマにした新しいまちあるきイベント「源氏物語ロゲイニング～歩む君へ～」を9月～12月に3回実施し、地域の親子連れから観光で訪れた他府県の方まで、幅広い層の方にご参加いただきました。大河ドラマに合わせ、市が取り組む活性化事業の一旦を担うことができたのも、今年の成果だと考えています。

「認知症にやさしいまち宇治」を実現するために、認知症当事者との世代を超えた交流を促進し、認知症への理解を深め、宇治市が進める「認知症アクションアライアンス-れもねいど」の活動を広げることが目的としたプロジェクトです。認知症当事者の方を交えたグループミーティングや行事を通し交流を深め、一緒に活動できる仲間づくりに取り組みます。今年度の新しい取り組みとして、「れもねいどグループミーティング」で聞いた当事者の声を受けて、スポーツ交流会を企画しました。また学内外のイベントに当事者と一緒に参加するなど、学生と当事者さんとの距離が縮まった1年になったと思います。

lemon tree (2023年度～)

アドバイザー教員：平尾和之(臨床心理学部 教授)



← lemon tree : Instagram



KASANEO (2018年度～)

アドバイザー教員：黒宮 一太(総合社会学部 准教授)

KASANEO：Instagram →



超高齢社会が進む中、世代間の隔たりを少なくすることを目的に、ファッションを通じて多世代交流を促進するプロジェクトです。学生メンバーに加え、本学で学ぶ宇治市高齢者アカデミー生を「シニアメンバー」として受け入れ、一緒に活動を行っています。今年、新たに始めた取り組みとして、衣服の譲り受け会を開きました。駅からも近い中宇治地域で開催することで、地域の方も立ち寄りやすくなり、これまでKASANEOと関わりのなかった方も巻き込むことができました。また、イオンモール高の原様とご縁をいただき、2ヶ月にわたる連続的なイベントも開催するなど、新たなことへの挑戦の1年となりました。